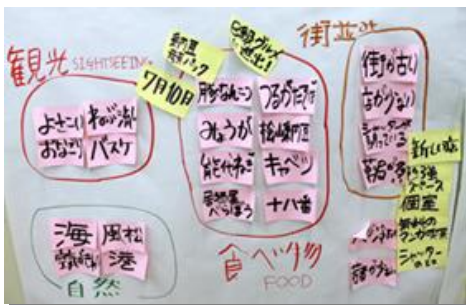


会 議 等 の 概 要

名 称	高校生とのまちかどミーティングについて
開催日時	平成 22 年 12 月 17 日（金）午後 4 時～午後 5 時 10 分
開催場所	能代北高等学校 視聴覚室
出席者	【学校】2 年生、校長先生など 40 人 【市】市長、環境産業部長、教育部長、企画部長、地域情報課長、 広報広聴係
案 件	高校生からの提案
<p>(主な意見・決定事項等)</p> <p>1 校長先生あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の沿革と現況、生徒の活動などを紹介。 ・ワークショップ形式でまとめた意見を発表する。 ・北高は約一世紀この地域で市民の皆さんにお世話になった。あと 2 年ちょっとで統合、校舎解体となるが、市民の皆さんに恩返しするつもりで今後も行動していきたい。 <div style="text-align: right;">  </div> <p>2 高校生からの提案</p> <p>① 2 年 4 組：自然と国際交流の街</p> <p>【能代の良い所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海が近く、海の幸に恵まれている。日本一高い秋田杉があること。空気がきれい。風力発電など環境に関連した施設が多いこと。 <p>【能代の悪い所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風の松原のイメージがぱっとしない。街に活気がない。川が汚い。みんなと遊べる場所が少ない。秋田市まで買い物に行かなければならない。 <p>【提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国の人がもっと能代に来て市民と交流できるよう、まず市民に外国に興味を持ってもらうため、外国のものを能代で販売する。 ・多目的ホールを作る。毎月、市民と外国の方が交流できるイベントを定期的で開催する。能代の郷土料理を紹介したり、伝統芸能を披露しあったり、外国の紹介をしてもらう。恒例行事になると市外からも人が集まり、能代が活性化する。 ・能代市で世界の名物市を開催する。全国でも一番外国人が多い国際教養大学の方々に協力してもらい、能代の食材を最大限に使って外国の名物を作り屋台形式で販売する。中国なら餃子、インドならカレーなどを作ってもらうことで、外国人との交流を図る。 ・風の松原の遊具は劣化しているので、遊具を更新するか、または撤廃し、バーベキュー広場を整備する。また、風の松原のような自然豊かな場所を CM や映画のロケ地として使ってもらえれば、撮影期間中は宿泊施設や飲食店などを利用してもらえるし、その映画のファンが観光に訪れる効果も期待できる。 <p>【市長の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北川さんの「のしろ日本語学校」は文科省からも注目されている。この学校を通して外国の方と交流を広げることができないかと思い興味深く聞いた。 	

- ・国際教養大学の方々との交流は面白い。可能かどうか検討する。外国の方々の盆踊り大会等に国際教養大学の学生を招待して交流できないか検討してみたい。
- ・多目的ホールの設置については、二ツ井の伝承ホールの活用を。民族芸能を外国や都会の人々に見てもらうのは大事。地域の文化を発信していくのは楽しいと思う。異世代交流と地域の文化を学ぶことができる。
- ・風の松原を有効に活用するキーワードの一つが「健康」。遊具は能代らしい遊具に更新したい。バーベキューは楽しいが、国有林で火気厳禁。
- ・能代フィルムコミッションが映画やドラマのロケ誘致を行っている。加藤正人さんも能代出身であり連携しながら誘致を進めたい。

② 2年3組：食とスポーツの街

スポーツに視点を置き、食事と休養を併せて能代の活性化へ。能代カップにはリピーターも多く来ているので、うまく活用したい。

【能代の良い所】

- ・米、ミョウガがうまい。ネギが有名。近隣に温泉がある。

【能代の悪い所】

- ・空き地空家が多い。名物をもって売り出してほしい。

【提案】

- ・bjリーグの試合をもっと増やす。集まった人に能代を売り込む。インターハイも同じ。
- ・空き地空家を利用して、スポーツの室内練習場にする。関東の大学の野球部は北海道で合宿している現状あり。



- ・能代のネギ、キャベツ、ミョウガで弁当を作ることで、全国に能代の食材をアピールできる。「いい食材を“け”という意味でイケ弁」を考えた。ぶたナンコツを豆板醬でからめてネギにのせる。豚にはビタミンB1が含まれ疲労回復効果あり。ネギには発汗作用あり。どちらもスポーツ後にぴったり！イケ弁には郷土料理も取り入れたい。

- ・運動で疲れた体を温泉で癒す。トレーニングの3要素は運動、食事、休養。これを充実させるとリピーターも増えると思う。

【市長の感想】

- ・このテーマは市の課題と同じ。「食」と「健康」をとらえ直している。
- ・大学ラグビーでは、合宿といえば菅平。ここでの合宿が文化になっている。そこで、高校生のバスケ合宿は能代でと考えている。アリナスを使った合宿をPRしたい。
- ・「イケ弁」は良いネーミング。能代は食材が豊富で野菜のほか、納豆、ヤツメウナギ、カワガニなどもある。食彩人が弁当も販売している。良いものをさらに活用したい。
- ・能代には海、山、川がある。東京の疲れた人が大館能代空港で能代に来て、自然で癒され、病院で検診して、一週間リフレッシュしてまた東京に戻るといふことも考えている。
- ・2年3組の発表と同じ発想でまちづくりを進めている。

③ 2年2組：芸術と文化の街

【能代の悪い所】

- ・若い人が少ない。若者と高齢者の交流が少ない。閉まっている店が多い。高校生が活躍で

きる機会が少なく、全体が活性化していない。文化が市民に行きわたっていない。

【提案】

- ・能代市内の高校生が高校の枠組みをこえて協力しあい、文化部が中心になって「文化まつり」を開催する。
- ・米粉を使ったパンなどを調理部に作ってもらう。書道部には書道パフォーマンスをお願いする。軽音部にはライブを、茶道部には呈茶を、美術、文芸部には畠町での作品展示を企画してもらう。
- ・能代には明るく元気な高齢者が多いので、高齢者による「ミズコン」や、家族を紹介するコンテストを開催する。ネイガーを木彫りして展示したり、能代市のゆるキャラを作って商品化すると能代の知名度向上と楽しいイメージをもってもらえる。



- ・私たちが考えたゆるキャラは「のっしっし」。体は“だまこ”で、男子バスケット部所属。髪は納豆とぶりのメッシュ。寝るときはハタハタの抱き枕と寝ている。
- ・ゆるキャラグッズの販売で経済も活性化。ゆるキャラの人気のおかげで若者も高齢者も笑顔あふれる街になること間違いなし。

【市長の感想】

- ・若者と高齢者の交流という視点を持ってくれたのは嬉しい。
- ・米粉が流行っている。産業フェア等で西高が販売している。米粉で能代らしいものを開発できたと思う。
- ・書道部には男女共同参画宣言都市記念式典でも協力してもらったし、イベント等では美咲華の力も借りている。
- ・グッズ販売等を考えているのであれば、西高、工高、商高も産業フェアに出店しているので北高でも考えてみてはどうか。また、街なかには西高、商高がお店を出したりしているので、もし北高でもそのような機会があれば、市でお店に「のっしっし」の大きな看板を作ってあげたいと思う。畠町新拠点の活用も考えられる。

④ 2年1組：出会いの街、恋の街、始めよう婚活

【能代の悪い所】

- ・デートスポットが無い。若者の出会いが無い。若者がいない。
- ・私たちの担任も未婚。早く結婚してほしい。

【提案】

- ・「風の松原にイルミネーションを灯そう」。
風の松原の道路沿いにイルミネーションを設置する。風の強い能代らしく風力発電も活用。殺風景な風の松原がデートスポットに早変わり。
- ・「カモシカで恋がかなっちゃうカモ」。
きみまち阪はロマンティックが場所。そのきみまち阪に時々出没するカモシカで、恋にまつわる伝説を作ってしまう。カップルでカモシカを発見すると永遠に一緒にいられる。1人で発見すると片思いがかなうなど。これを広報やホームページ等で広め、恋愛成就といったら能代というイメージを付け、カップルを呼び寄せる。

・「嫁見まつりだよ！全員集合」。

嫁見まつりというとてもおめでたいイベントをさらに盛りあげたいので婚活を思いついた。そもそも能代には出会いの場がないので、嫁見まつりを見に来た人たちに出会いの場を提供する。結ばれたら嫁見まつりにも出てもらうことでさらに盛り上がる。

・その他、きみまち阪で星をみようツアー、バスケの街でスポーツ婚活も良い。

【市長の感想】

・市役所にも独身が多いので、今年から自分がおせっかいおじさんになっている。

・高齢者対策、少子化対策をやってきたが、若者対策が少し足りなかったので、若者の楽しいまちづくりを考えていきたい。

・風の松原のイルミネーションは楽しいが、国の管轄なので今後と利活用として考えておく。

・きみまち阪には恋文神社がある。兜神社、鎧神社、銀杏山神社のイチョウなどを結びつけることも面白い。まちづくりには物語が必要。

・嫁見まつりでの婚活は柳町商店街等の主催者に伝えておく。

3 フリートーク

【生徒】あきたふるさと手作りCM大賞の作品は誰が作っているのか。

【市長】商工会議所青年部にお願いしている。

【生徒】北高でも作ってみたい。

【市長】みんなの知恵を借りるのも面白い。後日、相談に来る。

【生徒】市長が思う能代の良いところ、悪いところは。

【市長】良いものがたくさんあるのに地元の人が良いと思っていない。住んでいる人が自分の町を良いと思わなければ誰も良いと思わない。良いものはたくさんあるので、自慢できるようにしてほしい。「おらほの町にはなにもない」という自信の無さがある。絶対に良いものはあるからプラスに考えて欲しい。

【生徒】商高と統合後、北高跡地はどうするのか。

【市長】街の中にこれだけの素晴らしい土地、景色が良く眺望の良い土地はもう無い。人が集まり、街なか元気になる計画を作りたい。若者が楽しめる場所も作ってあげたい。

【生徒】市長のように、うまく話すコツは。

【市長】できるだけむずかしい言葉、ヨコ文字は使わないで話すようにしている。簡単に分かりやすく、優しい気持ちで話すように心掛けている。

4 市長から

皆さんからの貴重なご意見をまちづくりに生かしていきたい。高校生がまちづくりに参画するのは素晴らしいことなので、今後もいつでも意見を聞かせてほしい。

